



ヨーロッパ4カ国を巡る 中東欧4カ国 スタディツアー

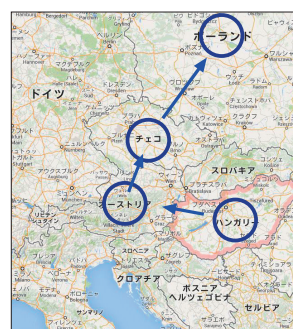
(ハンガリー、オーストリア、チェコ、ポーランド)

期間：2018年2月8日(木)～3月1日(木)



中東欧4カ国を巡り、ヨーロッパの奥深さと深淵さにふれる

ポーランドを中心とした中部ヨーロッパの専門家であり、現地に進出している日系企業とも繋がり深い家本先生の引率のもと、中部ヨーロッパの光と影の歴史や文化、現地日系企業の工業訪問、更にはポーランド情報工科大学をはじめとしたヨーロッパの学生と交流を通じ、幅広く学ぶプログラムです。多くのユダヤ人を収容したことで有名なアウシュビッツ・ビルケナウ博物館では、政府公認ガイドとして活躍されている中谷剛さんに案内いただくと共に、中谷さんを交えた交流ミーティングも実施します。戦争での暗い過去を経験しながら、魅力多いヨーロッパを体験できるプログラムとなっております。是非ご参加ください。



中部ヨーロッパの4ヶ国

(ハンガリー、オーストリア、チェコ、ポーランド) を訪問します。

① ハンガリー、オーストリア、チェコ 9日間

ハンガリー経済省外国直接投資局、ブタペスト大学、JETRO 事務所、
チェスキー・クルムロフ世界遺産、在プラハ日本商工会、プラハ世界遺産、
プラハ日本商工会議所、プラハ城など



② ヴロツワフ・クラクフ 6日間

(ヴロツワフ) 日系企業 (トヨタ自動車)、ヴロツワフ日本人会、旧市街
(クラクフ) ヴィエリチカ岩塩鉱山の見学、アウシュヴィッツ・ビルケナウ博物館の訪問・見学、
チェンストホーバ市ヤスナ・グラ教会の訪問・見学など



③ ワルシャワ 6日間

ワルシャワ旧市街、氷上宮殿 (ショパン像) の見学、日本ポーランド情報工科大学との交流、
ワルシャワ蜂起博物館、ショパン博物館の見学など



ブダ城にて
(写真：2015年度参加者)



アウシュヴィッツ・ビルケナウ博物館
公認ガイドの中谷さんと見学



親日として知られるポーランド
現地で出会った学生と共に

中東欧 4 カ国スタディツアー参加者募集概要

| | |
|------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 派遣先 | 中東欧 4 ケ国 (ハンガリー、オーストリア、チェコ、ポーランド) |
| 定員 | 15 名程度 最低参加人数に満たない場合、プログラムはキャンセルとなります。 |
| 期間 | 2018 年 2 月 8 日 (木) ~ 3 月 1 日 (木) |
| 対象学部 | 経済・現代社会・商・法・外国語・国際文化 |
| 単位認定 | 2 単位 現地の成績をもとに総合的に評価した上で、学部・学年により 2 単位を次学期単位として翌学期以降に認定します。同じ短期留学プログラムに複数回参加した場合、単位認定は初回のみとし、2 回目以降の単位認定は行われません。(4 年生卒業予定者については単位認定なし。) |
| 参加費用 | 420,000 円 (予定) (現時点での目安です。正式な参加費用は追ってご連絡します。) ① 参加費用には往復航空運賃、燃油サーチャージ、渡航手続き料、空港税・施設使用料、現地研修費、ツアー参加費用、現地交通費、宿舍費用、(二人部屋、三人部屋)、ホテル滞在中の朝食と現地での一部食事等が含まれます。ただし、パスポート取得費用、海外旅行保険料と現地でのお小遣い等、個人的な費用は含みません。 ② 外国籍の方は別途査証(ビザ)が必要となる場合があります。その場合、ビザ申請は自己責任、自己負担となります。 ※ビザ取得できなかった場合、プログラムに参加できません。 |
| 申込締切 | 2017 年 10 月 30 日 (月) 17:00 厳守 |
| 応募方法 | プログラムの申し込みには下記の必要書類を国際センターへご提出下さい。 ① 「短期留学参加申込書」 ② 申込金 3 万円 ※証明書発行機でお支払下さい。申込金は参加費の一部となります。(尚、申込み後の自己都合による参加取消しの場合、申込金は返却しません。) |
| 応募資格 | 当フィールドワークに真摯に積極的に取り組み、異文化・社会の中に溶け込むことにより自らの体験を通して謙虚に学ぶ姿勢が大切です。現地では日系企業・大学関係者などとの交流があります。関係者と密接なコミュニケーションをはかりながら、大学生として自ら考え、社会的・文化的マナーを守りながら積極的に行動することにより、中東欧の歴史や文化を体験し、また日本のおかれている状況を考える機会が得られます。 |
| その他 | <ul style="list-style-type: none"> ・本学関係者が往路・復路を引率の予定です。 ・留学事前オリエンテーションを実施します。必ず出席してください。 ・留学期間の関係で学部の追試・再試は受験できません。 ・事前研修を実施する予定です。参加者は必ず参加してください。この研修を無断で欠席する場合、単位を認定しません。 |